

環境まちづくり プロジェクト 活動報告

情報学科

溝渕昭二

環境まちづくりプロジェクト

研究クラスター「未来社会・未来技術」の研究コアとして立ち上げ

名称

- 「文理協働による環境まちづくりプロジェクト」
 - 研究コアの申請名
 - 平成28年度学内研究助成金への申請名
- 「まちプロ」
 - 略称

メンバー

- 代表：久先生，竹原先生
- 10学部46名

体制

| メンバー | | | | | |
|----------|------|-------|--------|-------|-------|
| 世話人(事務局) | | 総社 4名 | 藤井先生 | 谷口先生 | 東先生 |
| 代表 | 田中先生 | 今西先生 | 理工 21名 | 岡田先生 | 水越先生 |
| 久先生 | 松井先生 | 中田先生 | 中口先生 | 沖中先生 | 農 5名 |
| 竹原先生 | 高野先生 | 法 1名 | 山崎先生 | 河井先生 | 江口先生 |
| | 麓先生 | 上崎先生 | 鈴木先生 | 柳原先生 | 永田先生 |
| | 溝渕 | 経済 2名 | 道岡先生 | 建築 1名 | 谷口先生 |
| | | 河上先生 | 森本先生 | 野田先生 | 渡邊先生 |
| | | 新井先生 | 越智先生 | 医 7名 | 米谷先生 |
| | | 経営 1名 | 井口先生 | 福田先生 | 産理 1名 |
| | | 高橋先生 | 佐野先生 | 上田先生 | 日高 健 |
| | | 文芸 3名 | 波部先生 | 花田先生 | |
| | | 網先生 | 多田先生 | 大洞先生 | |
| | | 上田先生 | 濱砂先生 | 奥村先生 | |

環境まちづくり

自然環境や社会環境を様々なスケールで考慮しながら、

環境+まちづくり

安心・安全で快適な住環境を創出していくこと

目指すところ

環境まちづくりについて

考えるための

出会いと交流の場(プラットフォーム)を作る

行うこと

出会いの機会をつくる

- イベント

間近で交流できる場所をつくる

- まちプロアクト

離れても交流できる場所をつくる

- Webサイト

イベント

出会いの機会をつくる

ミーティング

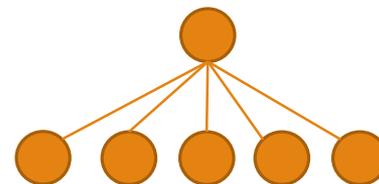
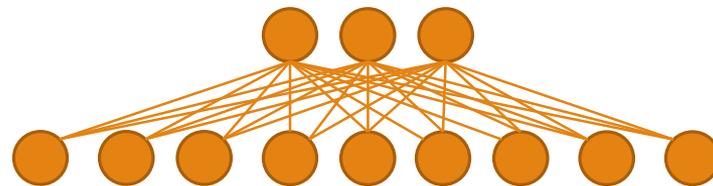
- 定期開催
- 教員, 学生, 一般

座談会

- 不定期開催
- 教員, 学生, 一般

現地視察会

- 不定期開催
- 教員



ミーティング

テーマを絞らず，あるいは，ゆるく絞って，複数名に講演していただく
10回開催（メンバー向け 8回，一般向け 2回）



発表例(1/5)

まちあるき百景
「医工連携のまちあるき」

近畿大学
溝渕昭二

発表例(2/5)

うごスタ

- 正式名称「うごいてバーチャルスタンプラリー」
- 仮想スタンプラリーシステム
 - 景色を眺めながら健康器具で運動しつつ、スタンプラリーを行うシステム
- 健康分野と観光分野がターゲット
 - 健康器具で運動→健康
 - 景色+スタンプラリー→観光



発表例(3/5)

健康分野

- 目的
 - 習慣化
 - 行動に対して好意的態度を形成
 - ポジティブ感情を増加，ネガティブ感情を抑制
- 方法
 - 健康器具で行う運動が本来持つ環境を再現
 - 風景映像（，環境音，風，傾斜，温度）
 - ゲーミフィケーションの適用（ゲーム性の導入）
 - スタンプラリー
- 評価
 - 「慢性呼吸器疾患患者の呼吸リハビリテーションにおけるバーチャル運動負荷システムの有用性の検討」のバーチャル運動負荷システムとして採用
 - 医学部附属病院リハビリテーション部福田先生，東本先生
 - WHOと共同研究に内定

3

発表例(4/5)

この後は

- 杉谷先生（医学部附属病院リハビリテーション部）からご講演
「呼吸リハビリテーションにおける運動療法の必要性について」
- 実機展示しておりますので、ご見学、ご試乗を
「うごスタ～健康器具と映像によるまちめぐり体験」

発表例(5/5)



座談会

テーマを絞って、講演していただく

1回開催，2回目企画中

「石灰石の産業景観」

- 2017年4月6日
- 岡田先生



現地視察会

まちづくりの現場を視察

1回開催

柏地域医療連携センター

- 2016年12月26日
- 11名参加
- 柏市が進めている在宅医療・介護連携推進事業の取り組みについて情報交換と施設見学



まちプロアクト

間近で交流できる場所をつくる

アカデミックシアターアクト112を利用

イベントの開催場所

- 事務局主催
- メンバー主催



今日 2017年7月 週 月 予定リスト

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|-----------------------|--|-----------------------|----------------------|----|----------------------|
| 25 10:45 基礎ゼミ I (経営) 15:00 3年ゼミ (経営) | 26 15:00 4年ゼミ (経営) | 27 13:15 学生版まちプロ 16:45 4年ゼミ (経営) | 28 10:45 1年生基礎ゼミ I | 29 | 30 | 7月 1日 |
| 2 10:45 学生版まちプロ 15:00 3年ゼミ (経営) | 3 15:00 4年ゼミ (経営) | 4 15:00 4年ゼミ (経営) | 5 15:00 4年ゼミ (経営) | 6 10:45 1年生基礎ゼミ I | 7 | 8 |
| 9 10:45 基礎ゼミ I (経営) 15:00 3年ゼミ (経営) | 10 15:00 4年ゼミ (経営) | 11 15:00 学生版まちプロ | 12 | 13 | 14 | 15 13:30 第10回まちプロ |
| 16 | 17 15:00 4年ゼミ (経営) | 18 17:00 4年ゼミ (経営) | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 23 10:45 基礎ゼミ I (経営) 15:00 3年ゼミ (経営) 16:45 学生版まちプロ | 24 19:00 学生版まちプロ | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 13:00 学生版まちプロ | 31 8月 1日 | 2 8月 2日 | 3 13:30 打ち合わせ (経営) | 4 | 5 | |

予定を表示するタイムゾーン: 東京 Googleカレンダー

Webサイト

離れても交流できる場所をつくる

2017年4月1日に開設

発信内容

- 趣旨
- メンバー
- イベント案内
- 活動報告



<http://www.kindai.ac.jp/machipro/>

本当に目指したいのは

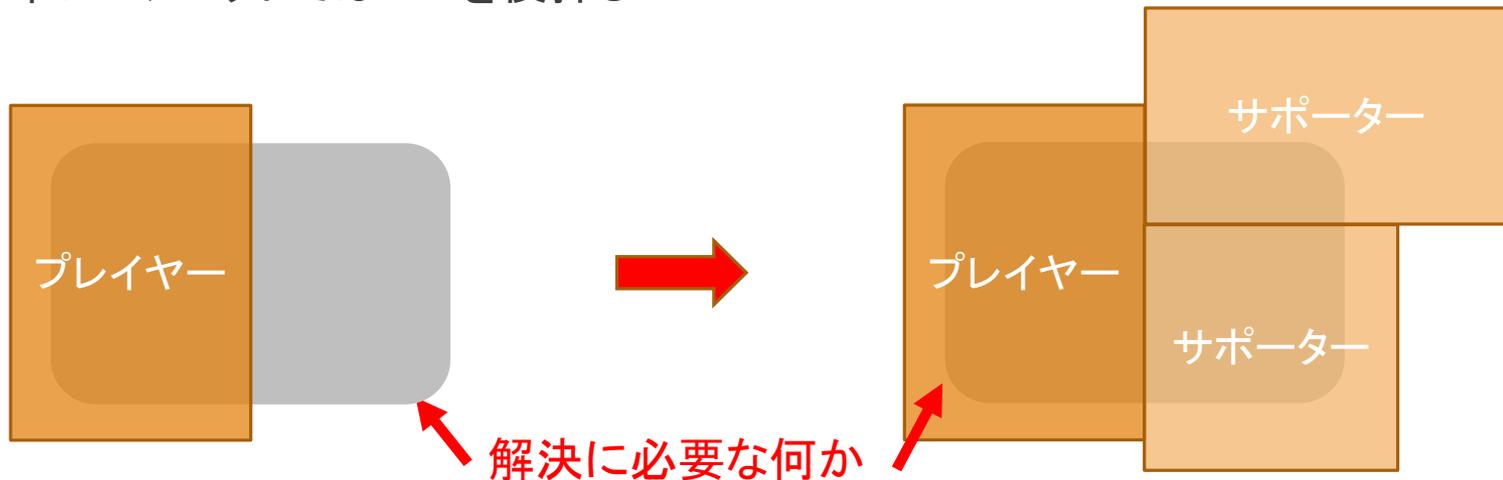
コラボレーションによる課題解決

まちづくりの課題は多様

- 直面する課題に合わせて対応する必要あり
- スキル不足で立ち往生する場合がある

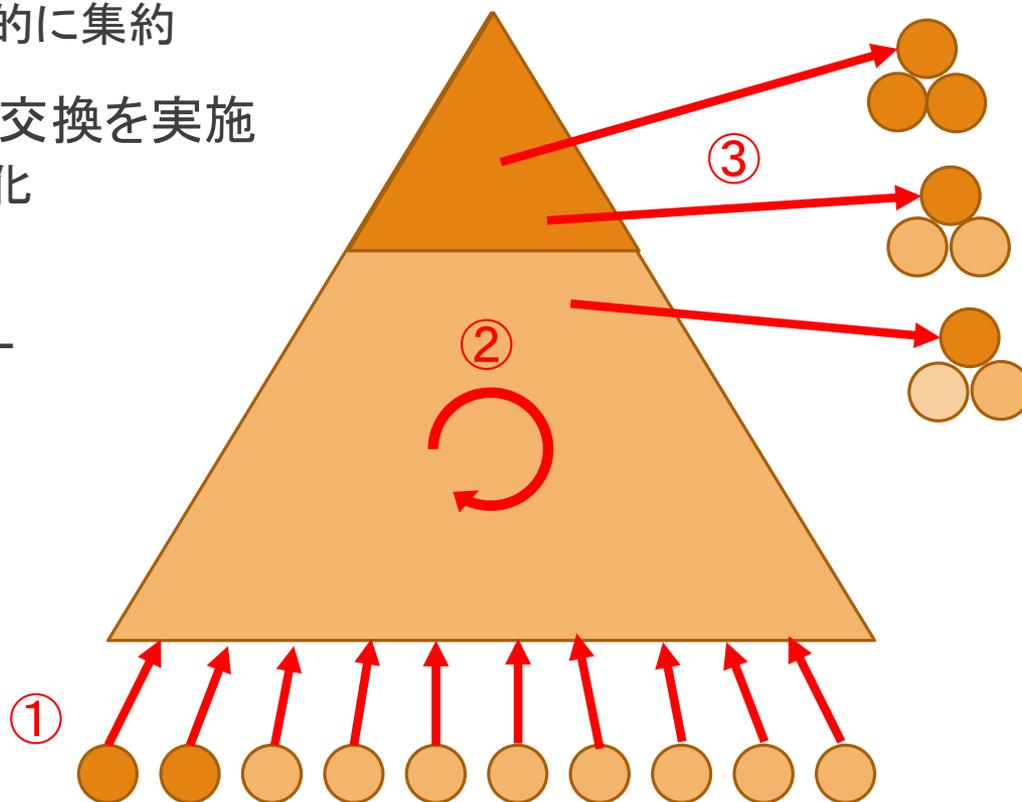
キーとなるのは解決能力を持つサブグループの形成

- 本プロジェクトではここを後押し



シナリオ

- ① メイングループ(まちプロ)を形成
 - 課題とスキルが潜在的に集約
- ② メイングループで情報交換を実施
 - 課題とスキルが顕在化
- ③ サブグループが形成
 - 意気投合したメンバー



シナリオを阻む要因

課題不足

- メンバーが少ないと課題が不足する
- スキルはあってもそれを活かす場がない

スキル不足

- メンバーが少ないとスキルが不足する
- 課題解決に必要なスキルが揃わない

グループの宿命

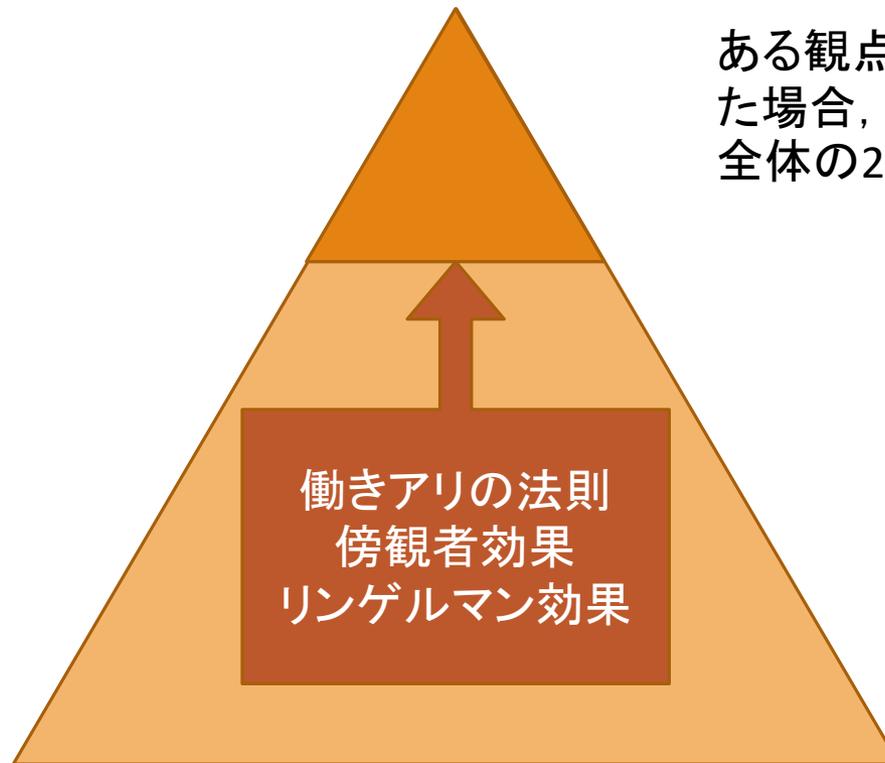
- 積極的なメンバーと消極的なメンバーに分かれてしまう
- 課題やスキルの顕在化が進まない
- サブグループは形成されず、各メンバーが持つ課題の解決は遠のく

グループの宿命

積極層

ある観点でグループを形成した場合、積極的なメンバーは全体の20%

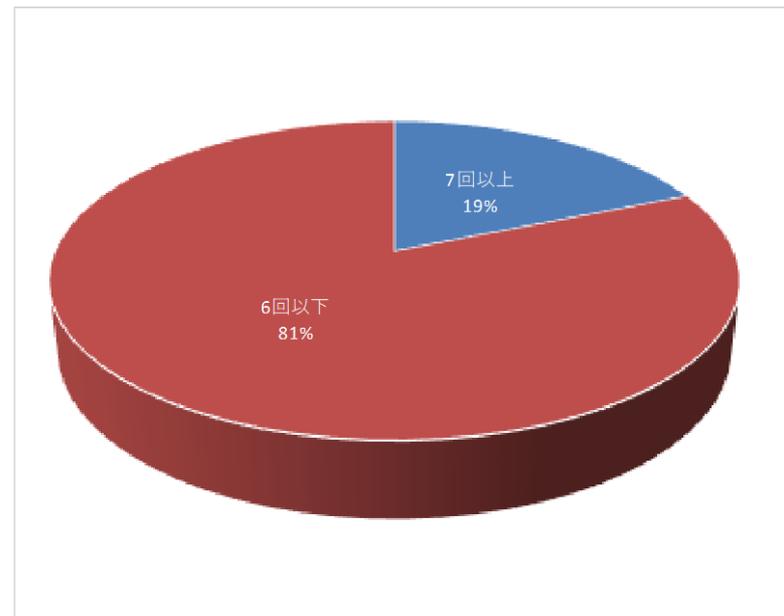
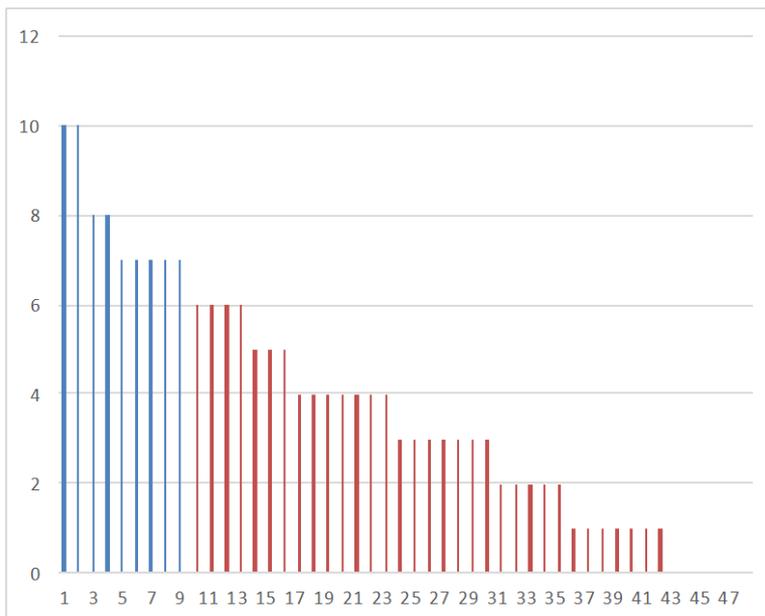
消極層



まちプロの状況

ミーティング出席回数を集計

- このまま進むとロングテールか
- 7回以上出席したメンバーは19%



プラットフォームをつくる理由

メンバーを多く集める

- 潜在的な課題とスキルが集まる
- 課題不足とスキル不足を解消
- 積極的メンバーを増やす

メンバーに出会いと交流の場を提供し、マッチングの機会を創出

- 情報交換を促進
- 課題とスキルの顕在化

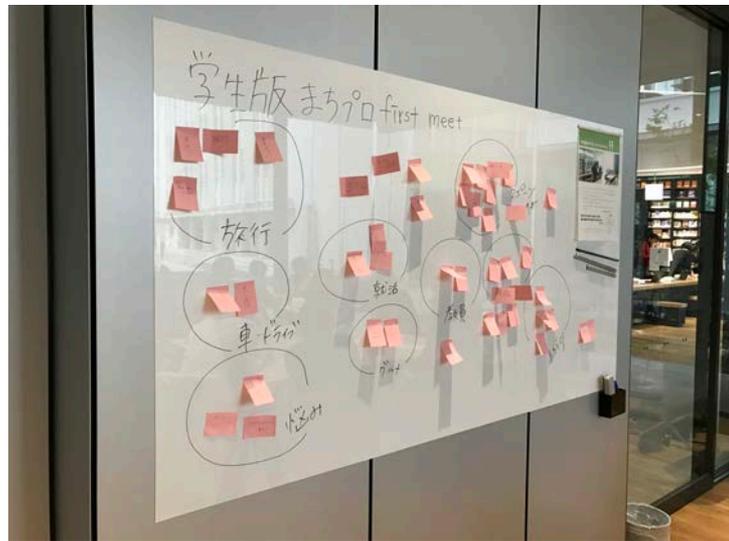
学生版まちプロ

メンバーがすべて学生のサブグループ

- 最初のサブグループは教員からではなく、学生から

環境まちづくりをテーマに活動中

- 経緯は分かりませんが、本を作っているみたい



私の変遷

まちづくりに取り組んだこともないけど、何となく参加してしまった。

↓ ミーティングにほぼほぼ出席。

いろいろなことをやっていんだな～。

↓ 世話人になってしまった。Webサイトも任されてしまった。

明確な共通目標はなく、自主的な関与が期待されているぞ。

↓ 学生さんのサブグループ登場

先を越されてしまった。サブグループ立ち上げようかな～。

- オープンデータとか, CivicTechとか

とりあえず, Webサイトがんばろ～. ← 今ここ

メンバー募集



<http://www.kindai.ac.jp/machipro/registration.html>

ミーティング開催履歴

| 名称 | 日時 | 場所 | 参加人数 |
|-------------|------------|----------|-----------|
| キックオフミーティング | 2015/11/07 | ブロッサムカフェ | 24名 |
| 第2回ミーティング | 2016/05/14 | ブロッサムカフェ | 22名 |
| 第3回ミーティング | 2016/07/16 | ブロッサムカフェ | 18名 |
| 第4回ミーティング | 2016/10/15 | 38号館 | 21名 |
| 第5回ミーティング | 2016/11/12 | ブロッサムカフェ | 22名(27名) |
| 第6回ミーティング | 2016/12/10 | 38号館 | 19名(20名) |
| 第7回ミーティング | 2017/02/25 | 38号館 | 17名(20名) |
| 第8回ミーティング | 2017/04/08 | 実学ホール | 16名(104名) |
| 第9回ミーティング | 2017/06/03 | アクト112 | 15名 |
| 第10回ミーティング | 2017/07/15 | ブロッサムカフェ | 10名(65名) |

ミーティング発表履歴(1/4)

| 発表者 | 発表者 | タイトル |
|-------|--------------|------------------------------|
| キックオフ | 久先生 | 21世紀の都市・まちづくり |
| 第2回 | 岡田先生 | 近代水道遺産の可能性～都市のアイコンとクロスセクション～ |
| | 高橋先生 | 商学から考えるまちづくりとその課題 |
| 第3回 | 福田先生 | 近畿大学医学部移転と地域医療構想 |
| | 江口先生 | 水環境と微生物と人 |
| | 田中先生 | エリアイノベーションとまちづくり |
| 第4回 | 福田先生 花田先生 | 認知症の人や家族を地域で支えるために |
| | 日高先生 | 都市と漁村をどうつなぐか～里海と海業の視点から |
| | 中口先生 | 都市河川で起こっている不思議な現象 |
| | 河井先生 | 土／水／空気連成問題としての環境地盤工学 |

ミーティング発表履歴(2/4)

| 発表者 | 発表者 | タイトル |
|-----|------|---|
| 第5回 | 上崎先生 | 都道府県と市町村の役割の相違—景観計画を手掛かりとして— |
| | 佐野先生 | 衛星を用いた大気環境モニタリング |
| | 奥村先生 | 高齢社会における高性能住居, 健康まちづくり —WHO神戸センター共同研究—について |
| | 柳原先生 | 高齢者の健康維持における外出・交通の役割 |
| 第6回 | 山崎先生 | 福島第一原発事故による環境放射能汚染特に首都圏の都市域の放射能汚染とその5年間の推移 |
| | 道岡先生 | 実市街地内の気流・ガス拡散予測 |
| | 中田先生 | 気候モデルによる大気環境研究 |
| | 鈴木先生 | 地球環境における海と大気の関わり合い--海上風の観測について-- |

ミーティング発表履歴(3/4)

| 発表者 | 発表者 | タイトル |
|-----|------|--------------------------------------|
| 第7回 | 野田先生 | 大阪市の風と近畿大学東大阪キャンパスの風環境評価 |
| | 森本先生 | レーダ技術を利用したシビア気象現象の監視 |
| | 越智先生 | 教育情報工学への誘い～街づくりと教育、ポケモンGo～ |
| 第8回 | 網先生 | 近畿大学構内に所在する重要な遺跡 |
| | 甲賀様 | 学生の柔軟な発想が町を動かす |
| | 岡田様 | 地域に飛び出す公務員 |
| | 大垣様 | 人口増ではなく、まちのファンづくりを目指す～生駒市のシティプロモーション |

ミーティング発表履歴(4/4)

| 発表者 | 発表者 | タイトル |
|------|------|-----------------------------------|
| 第9回 | 久先生 | プロジェクトの活動方針について |
| | 高橋先生 | ファイナンスまち歩き |
| | 高野先生 | 環境計測技術のまちづくりへの活用 |
| | 杉谷先生 | 呼吸リハビリテーションにおける運動療法の必要性について |
| | 溝渕 | うごスタ～健康器具と映像によるまちめぐり体験 |
| 第10回 | 柿久保様 | 「買い物に、病院に、行きたいところに行ける」移動サービスがあれば! |
| | 吉岡様 | 多様なニーズに応えられる“居場所”づくりに向むけて |
| | 田中様 | 地域共生社会の実現に向けて～市民が主役の地域福祉 |